

議会の視点

毎年9月定例会では、前年度の決算について審査を行います。

令和5年9月4日から7日までの4日間にわたり、議長および監査委員（議選）を除く、議員11人で構成される「決算審査特別委員会」で各会計の審査を行いました。

決算審査って何？

議会が行う決算審査は、議会が決定した町の予算が適正に使われたかどうかを審査するとともに、住民に代わり、どのような効果や成果があったのかを評価することです。

決算は「終わったこと」？

審査した結果を、町長は次年度以降の予算編成（事業計画）に生かし、議会はその予算審議や財政運営の指導に役立てます。「使った予算・終わった事業だから」と、ただ単に認定して終わりではありません。

決算は、町の財政運営の一層の健全化と適正化に役立てるといふ、将来に向けての前向きなものでなくてはなりません。



Q&A 決算審査特別委員会の質疑から 一部抜粋

自治体DX推進事業の効果は？

1619万円

行政手続オンライン申請管理システムの導入業務委託について、その効果は出ているのか。

総務課長

現在、マイナポータルを利用し、転入転出手続きや妊娠の届け出、児童手当の認定請求など20の業務についてオンラインでの申請ができるようになってきている。

役場に来庁されなくても手続きができるため、住民サービスにつながっていると考えている。住民への周知については今後行う。

議員のつぶやき
オンラインの活用で、ますます便利になっていくね。

コミュニティバス運行計画の改正は？

3538万円

運行計画の改正時期はいつごろを考えているのか。

まちづくり課長

改正の時期は決まっていない。今年度、地域公共交通計画を策定するにあたり、無作為抽出の町民2500人に対する郵送でのアンケート調査、町民全員を対象に町のホームページと公式LINEを利用したウェブアンケートを実施した。その結果や専門家の意見をふまえ、改正の必要があれば行う。

令和4年度の乗車人数は 56,712人!



納税相談の効果は？

ファイナンシャルプランニング業務委託料 70万円

ファイナンシャルプランナーによる納税相談の費用対効果はあったのか。

税務課長

委託料70万円に対し、昨年度の相談件数は11件、収納額は約154万円となっている。滞納者の中には、収入の減少や医療費の増加など、さまざまな原因で払いたくても払えない状況に陥っている人もいる。納付計画を立案し、滞納者から納税者に変えていくような継続的な収納率の向上を目指している。

病児保育の状況は？

乳幼児健康支援一時預かり事業負担金 595万円

病児保育の受け入れ状況は怎么样了のか。

子育て支援課長

宇美・志免・須恵の3町で、宇美町のおかべ小児科クリニックに委託しており、昨年度の須恵町の利用者は37人だった。1日の定員は4人で、子どもの病状によっては預かることができない場合もある。

町内の小児科など受入れ施設を増やすことはできないか。

子育て支援課長

設備の整備や保育士などの人員確保、コスト面で難しい状況である。



病児保育とは

病気にかかっているお子さんと、保育園や小学校などの集団生活が難しく、保護者が仕事などの都合で家庭保育ができない場合に、一時的に委託先の医療機関でお預かりする事業です。須恵町は、おかべ小児科クリニックに委託しています。

対象児童は

須恵町に住所があり、保育園などに通う園児から小学校6年生までの児童です。

詳しくはこちら↓



須恵町ホームページ

石綿管の残存状況は？

配水施設改良費 9901万円

水道管の老朽化にともなう工事がされているが、石綿管はどのくらい残っているのか。

上下水道課長

残り152メートルあるが、全て今年度中に新しい水道管に切り替わる予定。

水道料金の徴収状況は？

水道料金収入未済額 929万円

滞納している水道料金の徴収状況はどうなっているのか。

上下水道課長

直近の滞納者には給水停止措置をし、支払いがない限り解除をしないことで、翌年度に繰り越さないようにしている。

